



2026 年 2 月 16 日

明治ホールディングス株式会社

ジャパン・アクティベーション・キャピタル株式会社

企業価値向上に向けたパートナーシップ契約締結について

明治ホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 CEO：松田 克也、以下「明治 HD」）とジャパン・アクティベーション・キャピタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長&CEO：大塚 博行、以下「JAC」）は、本日、明治 HD の持続的な成長と企業価値向上に向けたパートナーシップ契約（以下、「本契約」）を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 本契約締結の背景

明治 HD は、2026 年度をゴールとする長期ビジョン「2026 ビジョン」を掲げ、明治グループ 100 年で培った強みに、新たな技術や知見を取り入れて、「食と健康」で一步先を行く価値を創造し、日本、世界での成長を目指しています。

2024 年度に開始した「2026 中期経営計画」のもと、食品セグメントでは強固な国内事業を基盤とした構造改革による収益性向上を進めるとともに、海外事業や BtoB 事業を成長ドライバーとして位置づけ、持続的な成長基盤とすべく取り組んでいます。医薬品セグメントでは、感染症領域の強固なバリューチェーンを基盤としながら、新薬の創出や海外展開の強化にも取り組んでいます。

また、2025 年度からの新経営体制のもと、「食品」と「医薬品」のユニークな事業ポートフォリオを活用したシナジー事業の創出を強力に推進しています。

JAC は、持続的な企業価値の向上に向けて、投資先の経営陣との信頼関係をベースに、中長期的な視点から投資先企業の成長をサポートする上場株ファンドです。JAC には数々の日本企業の成長と価値創造に貢献した多様なバックグラウンドの人材が集まっており、その経験を JAC が投資する企業にも提供します。

明治 HD と JAC は、互いの理念に共感するとともに、明治 HD の「2026 ビジョン」及び「2026 中期経営計画」における改革加速による一層の成長とその先の持続的な発展を礎とした企業価値向上に向けた思いを共有することから協議を重ね、結果として JAC はその運用するファンドを通じて明治 HD の株式を取得し、両者間において本契約の締結にいたりました。

2. 本契約締結の目的

本契約の締結により、明治 HD は、JAC の保有するリソース、ノウハウ、ネットワーク等を最大限に活用し、JAC は、明治 HD の「中長期的な成長の実現と、その先のさらなる成長期待の醸成」に向けて支援します。

本パートナーシップに基づく協業を通じ、明治 HD と JAC は、特に食品セグメントにおいて、国内事業を一段と盤石かつ高収益とするための改革を行うと同時に、海外での持続的な成長基盤と市場プレゼンスの確立を実現することを目指します。また、収益性及び資本効率の観点から事業・製品ポートフォリオ改革やグループ経営体制の高度化にも取り組みます。

3. 両社マネジメントのコメント

〈明治ホールディングス株式会社 代表取締役社長 CEO 松田 克也のコメント〉

「明治グループは「2026 中期経営計画」のもと、持続的な成長軌道への回帰に向けた取り組みを進めています。また現在、2027 年度以降を見据えた新たな長期ビジョンの策定にも着手しております。

このたび、変化の激しい経営環境において、これらの取り組みをさらに加速させるため、経営体制や組織力強化、グローバル展開支援に豊富な知見と実績を持つ JAC を信頼できる戦略的パートナーとして迎えることができ大変心強く思います。JAC との協業が、明治グループの持続的な成長と企業価値の最大化に繋がるものと確信しています。」

〈明治ホールディングス株式会社 取締役執行役員 COO（食品セグメント） 八尾 文二郎のコメント〉

「食品セグメントの責任者として、このたび JAC をパートナーに迎えられることを大変心強く思います。これまでの延長線上から脱却し、JAC の客観的な視点と専門性を得て、必要な変革をスピード感をもって確実に実行してまいります。

国内事業においては、改めてお客さまの視点に立ち返り、真に求められる価値を追求します。そして、当社ならではの付加価値を提供することで、持続的な成長を実現します。並行して、収益基盤の再構築を断固として進め、事業基盤のさらなる強靱化を図ります。

成長ドライバーである海外事業においては、組織体制の抜本的な見直しや事業ポートフォリオの見直しも含め、必要な取り組みを躊躇なく実行してまいります。

変革の主体は我々自身であるという強い意志のもと、JAC との強力なパートナーシップ

を通じて食品セグメントの飛躍的な成長の実現を目指し、明治グループの企業価値向上をけん引してまいります。」

〈ジャパン・アクティベーション・キャピタル株式会社 代表取締役社長&CEO 大塚 博行のコメント〉

「当社が、日本の食品業界を牽引する明治 HD の持続的な企業価値向上に向けたパートナーとなれることを大変光栄に思います。松田 CEO をはじめとする明治 HD 経営陣の方々が兼ね備えた、新たな成長のステージへの躍進に向けた変革への強いコミットメントとリーダーシップは、当社のミッションとも高い親和性があります。

本パートナーシップにおいて、JAC は主に八尾 COO が主導する食品セグメントの改革及び成長を支援します。業界のリーディングプレイヤーとして長い歴史の中で培われた高い製品開発力、マーケティング力並びにブランド力等を活かした海外成長ポテンシャルの顕在化や収益力向上に加え、八尾 COO 率いる変革に向けて強いコミットメントを有する強力な執行陣との協業により、明治 HD の企業価値向上に寄与することを目指します。

私たちは戦略的パートナーとして、建設的な対話を継続しつつ、戦略遂行支援に留まらず、多面的な支援を通じて、明治 HD が有する潜在力の顕在化と、中長期的な企業価値のさらなる向上を積極的に後押ししてまいります。」

4. 企業概要

1) 明治ホールディングス株式会社

(1) 名称	明治ホールディングス株式会社
(2) 設立年	2009 年
(3) 資本金	300 億円
(4) 所在地	東京都中央区京橋二丁目 4 番 16 号
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 CEO 松田 克也
(6) 事業内容	食品、薬品等の製造、販売等を行う子会社等の経営管理およびそれに付帯または関連する事業
(7) ホームページ	https://www.meiji.com/

2) ジャパン・アクティベーション・キャピタル株式会社

(1) 名称	ジャパン・アクティベーション・キャピタル株式会社
(2) 設立年	2023 年
(3) ファンド運用額	約 2,245 億円(2025 年 12 月末時点) ※共同投資コミットメント額を含む
(4) 所在地	東京都港区南青山二丁目 5 番 17 号

	ポーク青山ビルディング 11F
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長&CEO 大塚 博行
(6) 事業内容	東京証券取引所に上場する大手・中堅企業を投資先とする上場株ファンドのゼネラル・パートナー（GP）として、ファンドの運営を通じて投資先企業に付加価値を提供
(7) ホームページ	公式サイト： https://japanactivationcapital.com/ LinkedIn 公式ページ： https://www.linkedin.com/company/japanactivationcapital/

以上

お問い合わせ窓口 明治ホールディングス株式会社 〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目 4 番 16 号 IR 部 03-3273-3524 ジャパン・アクティベーション・キャピタル株式会社 〒107-0062 東京都港区南青山二丁目 5 番 17 号 ポーク青山ビルディング 11F Kekst CNC（広報代理） 090-3239-9348 / 080-4639-9123
